

経営戦略会議付議事項書

提出年月日：令和6年11月28日

付議事項提出部局	産業観光部観光振興課、総務部課税課	
該当する審議事項	経営戦略会議規程第2条の第3号に該当	
件名	伊勢市宿泊税の導入について	
付議事項の概要	<p>○近年、全国の宿泊施設のある自治体で、法定外目的税である宿泊税を導入する自治体が増加している。伊勢市においても令和15年に予定されている第63回神宮式年遷宮に向け、多くの観光客等の交流人口の増加が想定され受入体制の充実など、観光客だけではなく、地域住民の満足度向上に取り組むことも重要となってくる。</p> <p>○令和6年6月市議会の一般会計補正予算として「伊勢市宿泊税検討委員会」（以下「検討会」）の設置及び運営のために必要な予算を計上し、現在は、検討会を2回開催し、検討委員からは、宿泊税について前向きに議論を進めることについては同意を得ている。又、鳥羽市・志摩市とも足並みを揃えて宿泊税について検討を進めている。</p>	
審議の論点	<p>○宿泊事業者や観光客からのアンケート結果やこれまでの検討会での議論を踏まえた、伊勢市宿泊税の税制概案の方向性について</p> <p>○伊勢市宿泊税導入までのスケジュール（案）について</p>	
参考事項	<p>（過去の実績、提出部局での審議経過・意見等）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年9月、10月に伊勢市宿泊税検討委員会を開催</li> <li>・宿泊事業者、観光客向けにアンケート調査を実施</li> <li>・使途の検討のため、庁内ワーキンググループを設立し議論</li> <li>・同タイミングで検討を進めている鳥羽市、志摩市とも足並みを揃えて内容を検討</li> </ul>	
関係資料の有無（○をする）	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無	

経営戦略会議付議事項書

提出年月日：令和6年11月28日

付議事項提出部局	産業観光部観光振興課	
件名	第63回神宮式年遷宮諸行事（伊勢の民俗行事）に対する庁内推進体制について	
付議事項の概要	<p>○ 第63回神宮式年遷宮に向け、令和7年6月の御樋代木奉迎・奉曳行事を皮切りに、令和8年・9年にはお木曳行事が行われる。</p> <p>○ お木曳行事を行う際、二見地区で事前に禊として、お祓いを受けて身を清め、お木曳行事に臨む慣習である「浜参宮」についても令和8年・9年に実施される予定。</p> <p>○ 現時点では未定であるが、特別神領民の受入についても、受入することとなった場合、市内各団体が役割分担した対応が必要。</p>	
審議の論点	<p>○ まずは、令和7年度から令和9年度までの3ヵ年の間、事業推進のための専門性を活かした庁内の組織体制について</p> <p>○ 令和10年度以降の庁内の組織体制については、然るべき時期で提案</p>	
参考事項	<p>（過去の実績、提出部局での審議経過・意見等）</p> <p><b>【参考資料】</b></p> <p>お木曳行事（令和8年・9年）実施にかかる市役所内役割分担表 <b>【案】</b></p> <p>※前回のお白石持行事（平成25年）の庁内体制図を参考に作成</p>	
関係資料の有無（○をする）	<span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px 5px;">有</span>	